



東京都教育の日記念事業

## 「子供たちの“体験”と“学び”を豊かにする地域教育フォーラム」

東京都教育の日である11月1日、都庁第一庁舎大会議場において「子供たちの“体験”と“学び”を豊かにする地域教育フォーラム」が東京都教育委員会と「地域教育推進ネットワーク 東京都協議会」の主催で開催されました。

東京における企業・NPO・大学等の専門的な教育力を効果的に導入するためのネットワークとして平成17年に設置された「地域教育推進ネットワーク 東京都協議会」には、現在200を越える団体や個人が登録しています。

この「地域教育フォーラム」では、「地域教育推進ネットワーク 東京都協議会」の会員をはじめとした団体等によって展開しつつある多様な取組みを紹介するとともに、さらにはそれらの取組みによって子供たちにとってどのような新しい体験の地平が開かれつつあるのか、またそのためにはなにがいま必要なのかについて考えるフォーラムとなりました。

フォーラムには、地域で放課後子供教室のコーディネーターなどスタッフを担われている方々、学校支援ボランティア推進協議会事業（学校支援地域本部事業）においてコーディネーターやボランティアをされている方々、青少年委員、民生・児童委員、学校運営協議会委員など、地域において多様な形で子供たちの教育支援を担われている方々のほか、学校支援などに積極的に取り組んでいる企業やNPOのスタッフなど、約300名を越える方々の参加がありました。



地域教育推進ネットワーク  
東京都協議会会長  
(影山教育庁次長)

### 多様な地域のアクターがつながり活かしあう！事例報告

第一部の事例報告では、学校教育支援、学校外活動など、都内で実践されている地域と学校が連携・協働した教育活動に取り組んでいる事例が報告されました。NPO、都立高校、大学、企業、教育行政、地域住民など、これまでであればお互いに接点のない地域の組織や団体などが、つながり、そして教育支援へと持てる力を発揮している様子について、4つの報告がされました。

#### 事例報告プログラム

### 多様な地域のアクターがつながり活かしあう！

#### 1. NPOが都立高校を支援する

報告者：平賀 恵美子さん（NPO法人じぶん未来クラブ理事）  
稲葉 隆久さん（NPO法人カタリバ理事）  
櫛野 治和さん（都立世田谷総合高等学校副校長）

#### 2. 大学が地域の子供サポーターを養成する

報告者：松田 恵示さん  
（東京学芸大学准教授・東京学芸大学こども未来プロジェクト）

#### 3. 企業が学校を支援する

報告者：松井 貴子さん  
（三菱自動車工業株式会社CSR推進本部社会貢献推進室）

#### 4. 地域力が子供たちを育成する

報告者：半田 文次さん（板橋区志村親和会会長）



### パネルディスカッション “地域”を舞台に子供を育てる～地域の担い手へのメッセージ



杉並区立杉並第一小学校の放課後子供教室(放課後の居場所)「すぎっ子くらぶ」の企画、運営を担う伴野博美さん、北区立なでしこ小学校の放課後子供教室でコーディネーターをされている大川文子さん、地域の青少年の体験活動をサポートしている日本青年奉仕協会調査研究員の村上徹也さんをパネラーに、ご自身も「きてきて先生プロジェクト」という学校支援に取り組まれているフリーアナウンサーの香月よう子さんをコーディネーターに招き、パネルディスカッションが行われました。

子供たちの居場所に関わり続けている方々のお話をきっかけに、地域における子供の居場所が生み出す学びの可能性とコーディネーターの果たすべき役割について、活発な議論が展開しました。